

事 務 連 絡
平成26年9月11日
厚生労働省医政局医事課

日本救急医学会 御中

平成26年度「死体検案研修会（上級）」のご案内

今後の死因究明体制の充実を図るため、平成26年6月13日に「死因究明等推進計画」が閣議決定されました。

同計画においては、死因究明等に係る業務に従事する医師の人材の育成及び資質の向上を図ることとしており、厚生労働省においては、検案する医師の技術向上を図るため、厚生労働省及び日本医師会、関係学会等が連携して研修内容の充実を図り、5年後を目途に、原則、当該研修を修了した医師が警察等への立会い・検案を実施できるよう、検案に携わる医師の充実及び技術向上に努めていくこととしております。

平成26年度より、厚生労働省の委託事業により、公益社団法人日本医師会において、死体検案研修会を開催することとなりました。これまでは、検案業務に従事する機会の多い医師を対象に、国立保健医療科学院で年1回おこなってきた研修会を、受講者の日常診療の便宜を考え、3日間に及ぶカリキュラムを前期、後期の2回に分割し、また本年度からは、東京地区（日本医師会館）での開催に加え、福岡（福岡県医師会館）、名古屋（愛知県医師会館）においても同様の研修会を開催いたします。

さらに、各々の開催地において、前期と後期の間に監察医務機関等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖を各自で見学実習していただき、後期研修の材料としていただく予定です。

日本医師会より、各都道府県医師会宛には既に通知されておりますが、日本救急医学会におかれましても、必要に応じて、関係者への周知や参加の働きかけをお願いします。

なお、研修会の参加申し込み等の手続は、日本医師会宛になります。

日本医師会のホームページ <http://www.med.or.jp/doctor/training/003280.html> にも掲載しておりますので、併せてご活用下さい。

平成 26 年度 死体検案研修会(上級)
実施要領

○ 目的：「死体検案」業務の充実を図るため、日本法医学会の協力の下、日頃、検案実務に従事する機会の多い医師を対象に、検案業務に関する研修を開催する。

○ 対象者：検案業務に従事する機会の多い医師
(※具体的には、日頃、警察の検視に立ち会うなど、日常的に検案業務に携わる、若しくは今後その予定のある医師を対象とする。)

○ 開催地・期 日

①東京（日本医師会館）

前期 平成 26 年 10 月 18 日(土)、19 日(日)

後期 平成 27 年 2 月 8 日(日)

②福岡（福岡県医師会館）

前期 平成 26 年 11 月 29 日(土)、30 日(日)

後期 平成 27 年 2 月 22 日(日)

③名古屋（愛知県医師会館）

前期 平成 26 年 12 月 13 日(土)、14 日(日)

後期 平成 27 年 2 月 28 日(土)

※前期と後期の間、各自に監察医務機関等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖等の見学研修を実施する。

○ 定 員：(東京) 150 名 (福岡) 30 名 (名古屋) 40 名

○ 受講料：無 料

○ 主 催：日本医師会（平成 26 年度厚生労働省死体検案講習会委託事業）

○ 備 考：※見学実習を含む全カリキュラム修了者に、受講修了証書を発行する。
※日医生涯教育単位を合計 15 単位（各日 5 単位）取得可能。

○ 申込み方法：同封の受講申込書を、各研修会の前期日程初日の 3 日前までに FAX にて送信。なお、受講申込書フォームは、日本医師会ホームページに掲載。

○ 連絡先：(公益社団法人) 日本医師会 医事法・医療安全課
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
電話 03-3942-6484
FAX 03-3946-6295
E-mail law-safe@po.med.or.jp

《 時間割 》 (予定)

前期 第1日

- 9:30~9:45 開講式 日本医師会長
日本法医学会理事長
- 9:50~10:50 わが国の死因究明制度
- 10:55~11:55 死体検案の実際 (VTR) と検案の留意点
- 昼休み【昼食】-----
- 13:00~14:30 死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点 (90分)
- 【休憩 10分】-----
- 14:40~15:40 死体現象と死後経過時間推定
- 15:45~16:45 窒息死 (総論、頸部圧迫)
- 16:50~17:50 窒息死 (溺水、その他の窒息)

前期 第2日

- 9:00~10:00 損傷 (総論)
- 10:05~11:05 損傷 (各論)
- 11:10~12:10 頭部外傷、交通外傷
- 昼休み【昼食】-----
- 13:10~14:10 異常環境死
- 14:15~15:15 内因性急死
- 【休憩 10分】-----
- 15:25~16:25 在宅死、入浴死
- 16:30~17:00 質疑応答および質問事項記入 (後期総合討論向け)

後期

- 9:00~10:00 家庭内虐待
- 10:05~11:05 乳幼児死亡 (窒息、SIDS、内因死)
- 11:10~12:10 中毒死

——昼休み【昼 食】(空き時間に「振り返り問題」) ——

13:00～13:50 死後画像検査

13:55～14:35 警察における検視業務について(仮)

-----【休憩10分】-----

14:45～15:45 事例演習(あらかじめ課題提示)

15:50～16:40 総合質疑応答(振り返り問題の解説も含む)

16:40～16:50 修了式

※前期、後期の間で大学等での見学研修(剖検見学だけでなく、座学も可とする)

